

【町長】

<p>通告順</p>	<p>3</p>	<p>質問 議員</p>	<p>長野議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>外資に対する土地取引への準備を</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>国内において外資による土地の売買が進んでいます。一部の国では、自国での土地保有が認められないため、資産保全の目的で海外の物件を保有する富豪もいると聞きます。</p> <p>わが国では、農地以外の売買規制はなく、土地売買における外資規制がないのは近隣アジア太平洋14カ国において日本だけです。（東京財団政策研究所）</p> <p>2012年、北海道は、水源地域の事前届け出を義務付ける条例を成立させました。外国人の土地所有は悪い事ではありませんが、沼田町として、外資に対する土地の取引の検討を図り、後手に回らないように準備すべきではないでしょうか。</p> <p>今後、資産価値が低く、管理が難しい土地を「相続の前に土地を手放したい」「買ってくれるなら誰でもいい」と売却し、その後転売され、誰も知らないという事例が増えていく恐れもあります。</p> <p>過疎化が進む中で、土地所有者が町外、道外、国外在住というケースも想定されます。やがて、土地所有者の不在、不明により、固定資産税を徴収できなくなる危険もあります。</p> <p>沼田町では、保全対策地域（環境、水源、生態系、景観、文化財など）を指定し、条例による売買・利用ルールの整備を図ることが必要ではないでしょうか。</p> <p>「外資による森林買収はまだ先の事だ」「規制強化はグローバル時代に逆行する」という考えでは、わが町の土地を行政が把握できず、徴税もできず、負の遺産を次世代に残すこととなります。以下に、町長の見解を聞きたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、トラブルを未然に防ぐための条例（景観条例、第6次総合計画との整合性）などの整備を進めてはどうか。</li> <li>2、外国人が沼田町で不動産物件を購入した際に、納税管理人がついているかの確認が必要と思われるが、準備は整っているのか。</li> </ol>		

【町長】

<p>通告順</p>	<p>4</p>	<p>質問 議員</p>	<p>高田議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>ほたる館運営の将来像を問う その2</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>ほたる館は、平成25年度からシダックス大新東ヒューマンサービス（以下シダックスと記す）を指定管理者として、その運営を委ねています。平成30年度からは、指定管理の2期目に入り現在4年目です。</p> <p>施設が古くなると客離れがすすみます。コロナ禍もあり、令和2年の決算ベースでは宿泊人数と宴会数の減少で経営数値が悪化しました。町は指定管理料と施設管理料等で9,076万円を支出しています。またこの他に、コロナに関する補助金を2,804万円支出しました。</p> <p>1, 施設を存続させるのであれば、大規模改修が必要であることは多くの町民が認識しています。大規模改修の時期は何時になるのか、予算規模は如何ほどになるのか、財源をどうするのかを伺う。</p> <p>2, シダックスへの指定管理料は、第1期が3,600万円第2期が5,900万円程です。第2期の契約締結時には「これ以上指定管理料が高くないように」との意見が寄せられました。第3期に向けて指定管理料に関する、現状での考えを伺う。</p> <p>3, 2年前の一般質問で「ほたる館の運営に関する将来像を町民に示し、町民議論をすすめてコンセンサスを得るべきだ」と主張させていただきました。早急に実施していただきたいと思いますが考えを伺う。</p>		

【町長】

<p>通告順</p>	<p>5</p>	<p>質問 議員</p>	<p>久保議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>農家が作った最高品質米に奨励金を与えて「雪中米」にしよう</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>私は、お米を学ぶ道半ばの者として、また「雪中米ファンクラブ」の名づけ親として、町長の「雪中米」再生プランを聞きたいと思えます。</p> <p>私は今年も、道内外の議員や市民と意見を交換する場を持たせていただきましたが、相手側から「沼田町は雪中米で有名ですね。雪の冷風を活用するとは、SDGsを先取りした素晴らしいアイデアですね。」と、何度も賞賛をいただきました。このように雪中米が広く認知され、同時に世界初の知恵と工夫で先進事業を持続してきた独自の技術も認知されていることは、農家のみなさんの普段の努力や、アイデアを出された当時の首長や学識経験者などの方々の高度なサポートや、バックアップされてきた農協や役場の職員の適切な運営などがあってのことと誇らしく感じさせていただきました。が、しかし、その一方で賞賛をいただいた方々のほとんどが雪中米を食べたことも無く、少量を食べていても食べ続けていらっしゃる方は、ほとんど無く、むしろ見たことさえ無く、入手の方法も知らない方がほとんどです。町長は、この非対称を解消する事業を、知名度が高いうちにどのように行いますか。</p> <p>雪中米には、主に次のような課題があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 農家の方々が、メリットを実感されていない。</li> <li>2. 沼田町内で気軽に買えない。＝日配にも、お土産にも向いていない。</li> <li>3. 沼田町内のレストランなどで食べることができない。＝PR 機会の損失。</li> <li>4. ふるさと納税の主役だが納税額は減る一方。他の町の米は伸びている。</li> <li>5. 台湾などの輸出から撤退した。北海道の他町の米は堅調に伸びている。</li> </ol> <p>これらを克服するためには、次のような工夫が必要ではないでしょうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 最高品質米に奨励金を与え「雪中米」にし農家のモチベーションを促す。</li> <li>2. 銘柄を増やし、米のねばりの強弱や価格の多様性を作りニーズに適合。</li> <li>3. 雪中米を使う町内の料飲店や小売店に価格の補助を行い普及させる。</li> </ol> <p>沼田町は、お米の町です。その政策の象徴が雪中米です。伸び悩んでいるのであれば原因があるはずで。構造的な原因の解決事業は何ですか。</p>		

# 「雪中米」再生プラン！

スーパーの店長と、  
コミュニケーション♪

2013年3月18日～25日

台北へ、商工 & 農業女性部と♪

台北で英語で商談♪

台中のスーパーマー  
ケットで試食 & 販売♪

雪中米を売りまくる♪

2012年2月17日～21日

中国語でアピール♪

滝川市や東川町が雪中  
米よりも売れていました。

東川町はさらにサハリンなどに輸出拡大中♪

今年2021年、雪中米  
は台湾から消えます。



# 高品質米に**奨励金**を与えて雪中米に♪

▼お米の品質の格付けと、それによる単価表

令和3年産 施設自主検査品位格付表

弥縫策ではなく、**構造を変えて**前進しよう♪

標記の件につきまして、令和3年産の自主検査規格を下記の通りとさせていただきますので宜しくお願い致します。

検査等級	自主検査基準				自主検査区分	区分	精米タンパク	着色係数	単価 (円/60kg)							
	品質判定機器値 (ヴァーゴ)	目視	区分	精米タンパク					着色係数	ななつぼし	きらら	おぼろづき	ゆめぴりか	きたくりん	えみまる	その他品種
	整粒%	未熟粒%	乳白粒・死米粒% (腹白粒%)	胴割れ%	着色粒											
1等品 (整粒70%)	70以上	20%以下	5%以下		0~3%	1	S	6.8以下	0.99							
							A-1	6.9~7.0								
							A-2	7.1~7.4								
							A-3	7.5~7.9								
							A-4	8.0~8.4								
							A-5	8.5~8.8								
	65以上	25%以下	(11%~15%)	5%以下	4~7粒	2	AS-6	6.8以下	0.94							
							A-7	6.9~7.0								
							A-8	7.1~7.4								
							A-9	7.5~7.9								
							A-10	8.0~8.4								
							A-11	8.5~8.8								
	60以上	30%以下	(16%~20%)	8~11粒	3	AS-12	6.8以下	0.89								
						A-13	6.9~7.0									
						A-14	7.1~7.4									
						A-15	7.5~7.9									
						A-16	8.0~8.4									
						A-17	8.5~8.8									
2等品 (整粒60%)	55以上	35%以下	16%~20%	10%以下	12~15粒	4	BS-1	6.8以下	0.94							
							B-2	6.9~7.0								
							B-3	7.1~7.4								
							B-4	7.5~7.9								
							B-5	8.0~8.4								
							B-6	8.5~8.8								
							B-7	8.9以上								
3等品 (整粒45%)	45以上	35%以上	20%以上	10%以上	16粒以上	5	C	なし	0.99							
規格外	上記基準内に入らないもの				6	D	なし	1.00								

表の上ほど品質が良く、価格も良い。

品質が最も悪い。

## 稲作生産者の声



- 自分が雪中米を作っている自覚が無い。
- 雪中米が売れた分だけ収入が増える印象が無い。
- 雪中米を、身近に感じない。
- 他の町は、地元の白米が売れるとインセンティブが入る。
- 他の町は、ふるさと納税のコメを自分で提案できる。
- 他の町の方から雪中米をほめられても、尻がムズムズする。
- 雪中米が、生活に直結する身近なブランドになってほしい。

たとえば、**奨励金**をこのように設計。

【予算】2022年度★総額1千万円＝ふるさと納税の予定60万トン  
 予定のSの生産内訳；ゆめぴりか30万トン、ななつぼし30万トン

↓

【品質Sの生産実数】ゆめぴりか95万トン、ななつぼし85万トン  
 【ふるさと納税オーダ】ゆめぴりか25万トン、ななつぼし25万トン

↓

〈品質S合計180万トン＝3万俵〉を予算1千万円で割る。

↓

**奨励金＝ゆめぴりか、ななつぼしS1俵ごとに333円**

# 「雪中米」の販売実感を共有しよう！

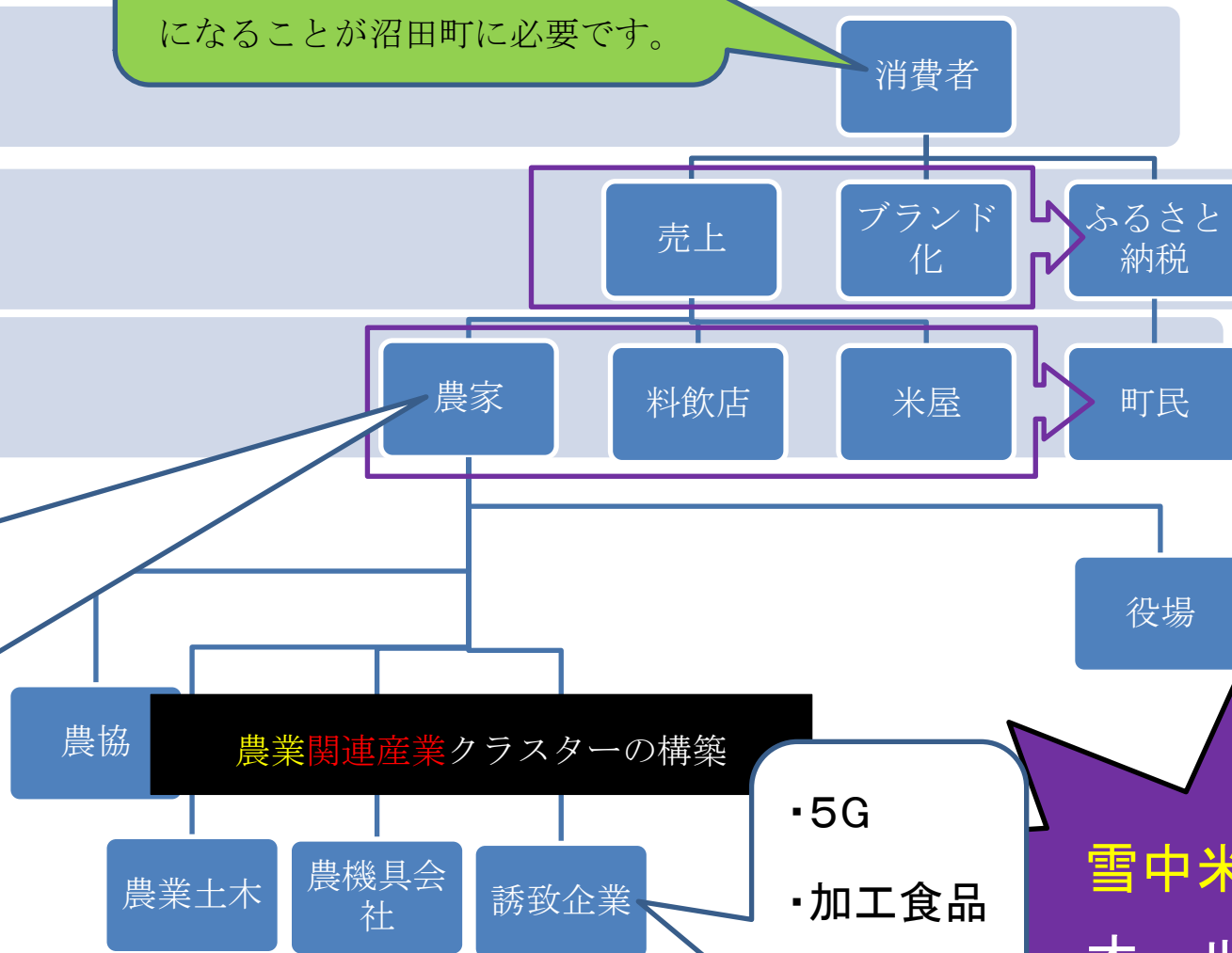
常に町外の方々のニーズに意識的  
になることが沼田町に必要です。

雪中米の魅力の**情報発信**により、  
交流人口や移住人口への期待。

ふるさと納税は**サイトを見る前に**  
**情報を与える**先回りが効果的♪

ふるさと納税の**活用の可視化**により  
町民へ還元♪参加意識の向上♪

この構図を成立させる  
のは、農家による**おい**  
**しい雪中米づくり**♪  
そのために**高品質米**  
**への奨励金**はモチベ  
ーションになります。



- ・5G
- ・加工食品
- ・労働力

郷土愛の共有

雪中米が結ぶ  
オール沼田！